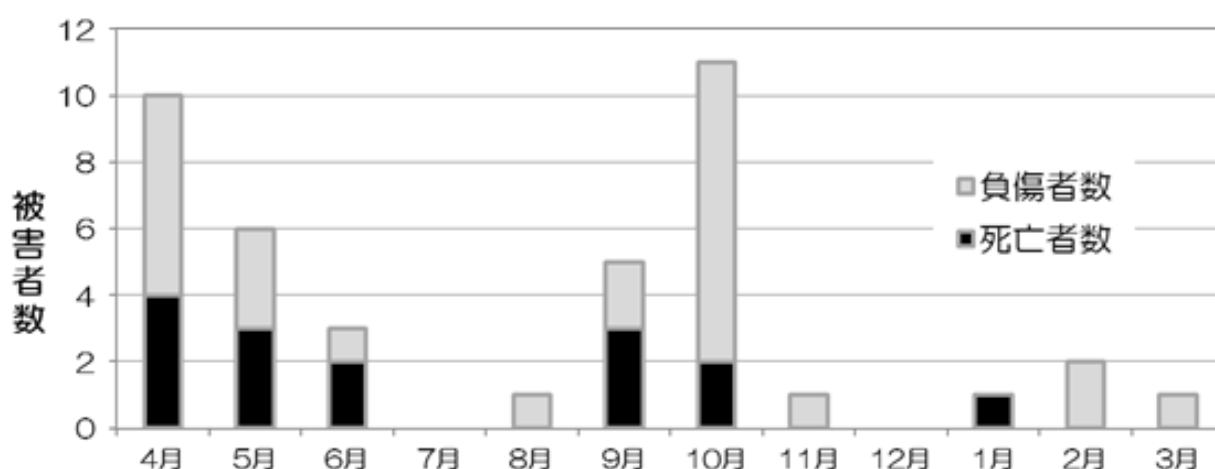


ヒグマによる人身被害の発生状況

1. 月別被害者数（H1～31年2月末現在の合計）

ヒグマによる人身被害は、特に春と秋に多く発生しています。これは、春は山菜採り、秋はキノコ採りなど、人間が山野に出かける機会が多い季節であることに加え、ヒグマも春は冬眠明けのために、秋は冬眠を控えてともに餌を求めてより活発に活動するため、人間とヒグマが遭遇する確率が高まるのが原因と考えられています。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
死亡者数	4	3	2	0	0	3	2	0	0	1	0	0	15
負傷者数	6	3	1	0	1	2	9	1	0	0	2	1	26
合計	10	6	3	0	1	5	11	1	0	1	2	1	41

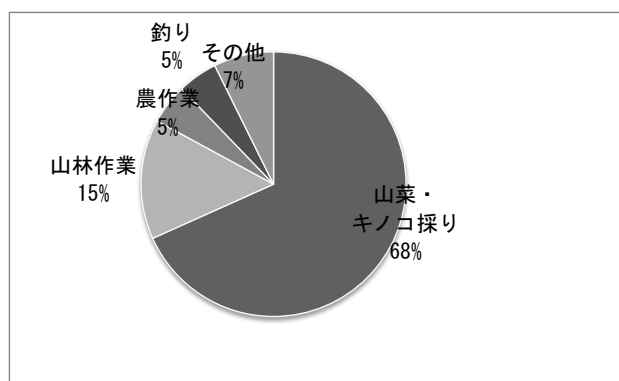


2. 人身被害発生時の被害者の活動（H1～31年2月末現在の合計）

ヒグマによる人身被害発生時の被害者の活動をみると、山菜採り及びキノコ採りが約3人に2人の割合と最も多く、山菜採りやキノコ採りは特に被害に遭いやすい野外活動といえます。

なお、人身被害で最も多いのは、ヒグマの捕獲に従事しているときに逆襲されるなどで狩猟者が被害に遭うものですが、特殊な事例のためそれらについてはここでは除外しています。

被害者の活動	被害者数	内 訳	
		死亡	負傷
山菜・キノコ採り	28	11	17
山林作業	6	1	5
農作業	2	1	1
釣り	2	2	0
その他	4	0	3
合計	41	15	26



〔過去10年間（H21～）の春（4～5月）に発生した事故の概要（狩猟や駆除の際の事故を除く）〕

年度	発生日	被害者の活動	発生地	被害者	死傷
H22	5月22日	山菜採り	胆振管内むかわ町	73歳男性	死亡
H23	4月12日	山菜採り	檜山管内上ノ国町	63歳男性	死亡
H25	4月16日	山菜採り	檜山管内せたな町	52歳女性	死亡
	4月29日	山菜採り	日高管内新ひだか町	53歳男性	負傷
H26	4月4日	山菜採り	檜山管内せたな町	45歳女性	負傷
H29	4月16日	山菜採り	釧路管内標茶町	54歳男性	負傷
H30	4月20日	山菜採り	渡島管内函館市	66歳男性	負傷
	4月29日	山菜採り	根室管内中標津町	70歳男性	負傷